

ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
<p>現在の保育施設数を維持したまま増改築できないのか。統合なしに子育て支援センター・一時預かりなど行えないのか。</p>	<p>現在の保育施設ではスペースがなく、構造上増改築も難しく多様な保育ニーズへの対応は困難な状況です。保育施設数を維持したままの建替えは、今後の少子化を見据えると施設が過剰となると考えています。</p>
<p>公立保育園を災害時の避難所に利用する観点から、身近な現在地で防災施設としても利用できる建て替えを望む。</p>	<p>避難所としては、通常、各地域の学校施設や公民館を利用されるものと考えます。保育施設は、災害発生時に子どもを保育する必要があるため、一般の避難者が長く滞在される避難所として利用することは想定していないことから、防災施設としての観点での建替えは考えていません。</p>
<p>公立を増やし、施設等も充実させてほしいと思う。</p>	<p>現在、米子市子ども・子育て支援事業計画に基づいて、保育の受け皿整備を行っているところであり、今後子どもの数が減少することが見込まれることから、公立は拠点施設として整備する構想としているところです。 施設の数を増やすことは考えていません。</p>
<p>感染症の予防の観点から、特に低年齢の児童は人数を少なくしたほうがよい。</p>	<p>国の感染症ガイドラインに沿って対応することとしており、感染症流行時は、できるだけ異年齢での活動時間を縮減し、感染予防に努めているところです。 なお、すでに市内には市が予定する受入定員と同等もしくはそれ以上の低年齢児受入施設があること、また、低年齢での保育施設利用希望が多くいるなどから、感染症に関しては、引き続き運営の工夫や予防の取組により対応してまいりたいと考えています。</p>

<p>米子福祉会との関係について、公募していないし、随意契約で3園移管するのか。合意に基づかないとあるが、合意にいたらなければどうなるのか。</p> <p>市は保育の質を保つ責任がある。民間保育施設に任せるのは市の責任放棄。</p> <p>大規模な園になると送迎が大変になる。きょうだいがあればさらに負担が増す。</p> <p>なぜ公立保育所を認定こども園にするのか。保護者のニーズが幼稚園と保育所では異なる。</p>	<p>米子福祉会との統合は公立保育所の近くにあるという地理的条件等を考慮して構想しているものです。</p> <p>米子福祉会は、公立保育所が配置されていない地区に、保育の受け皿として、複数の園を長く運営されている法人で、公立保育所と同様な保育を展開をしておられる法人です。公立の保育を引き継ぎ、新たな保育へと発展させていただけると考えています。</p> <p>また、合意に向けて協議を進めていきたいと考えています。</p> <p>本市の責任として、公立、民間問わず米子市全体としての保育の質の維持向上を図ってまいります。</p> <p>大規模な園になっても動線や駐車場に配慮することで、送迎時の負担が増えることのないよう努めます。</p> <p>また、統合後も保育施設の定員の弾力運用（施設の面積基準や人員配置基準を満たしていれば多めに園児を受け入れること）により現在と同規模の園児を受け入れます。</p> <p>統合によって入所の仕組みも変わらないため、きょうだいの入所施設が別になることも、現状と同様ありうるとご理解いただくようお願いします。</p> <p>認定こども園とする理由は、保育の理由がなくなって、退所するお子さんの急激な環境変化を緩和するためです。また、幼稚園にも入園できず、保育の理由がなく保育所にも通えないお子さんがおられるため、公共サービスとして、就学を見据えた集団生活の場を確保したいという考え方によるものです。</p>
---	--

<p>認定こども園になれば、保護者の就労状況が異なることで、運営が難しくなったり、子どもがさみしい思いをしたりすることが考えられる。</p>	<p>登降園時間や長期休暇等が異なりますが在園児は年齢に応じ、同じ活動を行います。公共施設として子どもの多様性を尊重し、常に園児の気持ちに寄り添い対応していきたいと考えます。また、行事等については、全体で最も運営しやすいところを検討し、実施時期についても配慮してまいります。</p>
<p>公立保育所は、行政の専門職や他部局との連携がとりやすく、子どもの就学や家庭環境の課題に対応しやすい。</p>	<p>在園しているのが公立であるか民間であるかに関わらず、保育士やその子ども自身に関わる者が、いかに気づき、いかに関係機関につなぐことができるかということが重要であると考えます。公立・民間にかかわらず、いずれの保育施設においても、保育士は子どもの最善の利益を考えて関係機関との連携を図り、就学や家庭環境の課題に対応していると考えています。</p>
<p>公立保育所が統合でなくなれば地域活性化につながらない。人口減少が進む。地域に密着した保育園がなくなるのは残念。今の園は地域住民と保護者、保育所の関係性がよい。子どもが地域に見守られて育っている。</p>	<p>保育所は就労支援施設であることから、米子市では地区割りを設けず、市内全域の保育所に入所が可能となっており、利用者の実態もそのようになっています。人口減少や地域の活性化は、保育所の有無だけの問題ではないと考えています。全体的なまちづくりを考える中で、検討を進めていくことと考えます。統合しても、圏域の地域全体で、米子の子どもを見守り育て、温かい関わりを継続していただきたいと考えます。</p>
<p>地域から公立保育所がなくなると、遠くなるほか、親同士のつながりができないなど、利用者が困る。保育所がないと人が住まなくなる。</p>	<p>保育所は就労支援施設であることから、米子市では地区割りを設けず、市内全域の保育所に入所が可能となっており、広く米子の子どもを育てる施設であると考えています。統合により、これまでより遠くなる方もおられれば近くなる方もあります。これまでと変わる部分もありますが、ご理解いただきたいと考えます。保護者間のつながりに関しても、より多くの保護者との関係が生まれることから、つながりの輪が広がるものと考えます。</p>

<p>小学校区に1つ保育所を残してほしい。</p> <p>保育所の子ども達の声、毎日聞いて勇気づけられる高齢者はどうなるのか。</p> <p>小規模な保育所のほうが、園児への目が届きやすく、密接な関係が築けるのではないか。</p> <p>統合により定員が減少する。受入児童数が今より減っては入所が難しくなる。</p> <p>統合により受入れが減り、認可保育所に入所できない子どもを環境の整わない企業主導型保育事業所に入れさせるのはよくない。</p> <p>公立保育所は職員の身分が安定して勤続年数が長い。他は給与含め労働環境が悪く、公立保育所が少なくなれば、保育士不足が進む。</p>	<p>保育所は就労支援施設で、小学校の校区に関係なく入所していただく施設であることから、小学校区に1つの保育所を設置するということは考えていません。</p> <p>保育所は、保育を必要とする子どもと保護者のための施設です。統合建替え後も、高齢者や小中学生などとの世代間交流は継続して実施してまいります。</p> <p>保育士は、児童数や個々の特性に応じて配置しますので、規模が大きくなっても目が届きにくくなる、密接な関係が築けなくなるということはないと考えます。</p> <p>統合後も、保育施設の定員の弾力運用（施設の面積基準や人員配置基準を満たしていれば多めに園児を受け入れること）により、現在と同規模の園児を受け入れます。</p> <p>統合後も、当面、預かる園児の数は変わりません。 なお、企業主導型保育事業所は、認可保育所ではありませんが、国が認めた施設ですので、保護者の方の選択肢の一つであると考えています。</p> <p>現在は、民間保育士の給与面の処遇改善を進めるため、公務員の給与水準の状況も考慮した上乘せ給付が措置されていることから、官民格差は減少しています。 保育士の人材を確保するため、各保育施設では雇用条件の改善が進んでいることから、保育士不足につながるとは考えていません。</p>
--	--

<p>全体の試算を教えてください。現状の建物の改築との費用の差を教えてください。</p>	<p>現時点は構想段階であることから具体的な試算はお示しできませんが、14園すべてを建替える場合と比べて、建設費は6割程度となるのではないかと推定しています。</p>
<p>保育所の建替えは、財源は地方債であるため、一般会計からの支出は少ないはず。</p>	<p>地方債は、金融機関等からの借入れであるため、後世に渡って利子を含めて一般会計から返済する必要があるものです。</p>
<p>公立保育所が減れば、地方交付税が減額され、歳入が減る。公定価格は90人定員を超えると減る。公立保育所と民間保育所の運営費で、児童1人当たりの運営費の差はわかるか。</p>	<p>公立保育所が減るに伴い運営費支出も減少することから地方交付税が減少するものです。公定価格は全国の経営実態調査の結果に基づき設定されているものであり、小規模保育施設の運営費が割高であることを示しているものと考えています。併せて、小規模施設には保育士の柔軟な配置が困難であるという課題もあります。</p> <p>また、公立と民間との運営費の差は、公立保育所保育士の人件費による差のみと考えます。</p>
<p>市長も出席し、意見を聞く機会を持ってほしい。</p>	<p>いただいたご意見や説明会の状況などは、市長に報告しております。</p>
<p>「個別構想」に係る財政上の試算が全く示されていないのはおかしい。</p>	<p>現時点は構想段階であることから具体的な試算をお示しすることはできません。</p>
<p>「個別構想」については、十分な論議が必要ではないか。米子福祉会との合意も、保護者や市民との合意もない。</p>	<p>これまで、保護者や市民の代表である審議会や議会に統合建替えの方針を提示して検討を重ねてきたところです。構想の内容や考え方についてその後保護者等への説明も行い、米子福祉会とも協議を進めております。</p> <p>様々な考えをお聞きするため、このようなパブリックコメントの機会を設けるほか、今後も保護者会、自治会、ふれあい説明会などの取組を行ってまいります。</p>

<p>保護者説明会での説明が明確でない。老朽化を放置はできないが、統合の必要性の説明が足りない。市民への説明をしてほしい。</p>	<p>ご要望をいただいた保護者会、自治会、ふれあい説明会などでは、重ねて説明を行っているところです。今後も引き続き説明を行ってまいります。</p>
<p>子育て支援センターや一時預かり事業は、8園で実施した方がいい。それがないと、出かけて行かなくてはならない地域が生じる。</p>	<p>子育て支援センターと一時預かり事業については、現在の構想でお示ししている公立5園に限定することなく、需給や地域のバランスを考慮し、市内を合理的にカバーできるような配置を検討いたします。</p>
<p>働く女性は今後増えていくのではないか。女性の就労率を考慮しているのか。</p>	<p>今後20年で0-6歳子ども数は1,000人程度、20-49歳の女性人口は、6,000人(20%)程度減少する見込みです。子どもの就園率も既に相当高率となっていることから、保育所を希望される数は減少すると見込んでいます。</p>
<p>統合や民営化を進めるのは、通常定員割れの状況があるときなのでは。充足している。</p>	<p>施設の老朽化により建替えが必要な時期となっていることから、サービスの拡充と将来的な人口減少を見据えて検討した結果、統合による建替えをしたいと考えます。</p>
<p>人口減少していない地域の保育所統合や、統合予定の2園の間に他園があることはおかしい。</p>	<p>保育所は就労支援施設であることから、米子市では地区割りを設けず、市内全域の保育所に入所が可能となっています。このため、市内全域で保育の需給のバランスを図る視点で構想を考えているものです。</p>

<p>公立保育所は、子どもの発達を公的に保障する施設で、保育内容や施設、人員などで、私立の手本となるのではないのか。公立保育所の役割や必要性をどう考えるか。</p>	<p>保育施設は、公立も民間も国の示している保育所保育指針に基づき保育を行っており、保育内容や人員には差はありません。</p> <p>公立施設の役割は、地域における子育て支援の拠点となること、特別な支援が必要な子どもや家族への支援を行っていくこと、一時預かり事業など多様な保育需要に対応をしていくこと、行政機関として本市の幼児教育、保育水準の維持向上を図っていくことであると考えています。</p>
<p>公立保育所の統合・民営化に反対。認定こども園化に反対。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>
<p>今後子どもの数が減ることは否定できないので、統合は仕方ない。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>
<p>早く進めてほしい。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>
<p>切れ目のない支援体制を作り、子どもや保護者の悩みに応えようとしていることはよい。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>

<p>税金は保育にのみ使われるわけではない。人口減少し、高齢者になったときに、現役世代（子や孫）に支えてもらえるか、福祉は大丈夫かと考えると効率的な保育所運営も大事である。公立施設の維持は子どもや孫に大きな負担となるので、身の丈に合った施設でよい。</p>	<p>今回の構想は、子育て支援を充実させながら、将来的な少子化によって施設が過剰とならないようにとの考えを基本とし構想したものであり、その考え方を皆さまにご理解いただけるよう取り組んでまいります。</p>
<p>公立保育所の統合の保護者説明を聞きに行ったら、保護者が公立が全てだと言わんばかりの発言者が多く、統合に賛成の意見が発言しにくかった。公立が私立より良いとは限らない。保育所はたくさんあるので保護者がいいところを選べばいい。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>
<p>統合と人口減少に関係性はなく、保育所の数を減らす理由が現時点でない。 行政にとって都合のいいように統合しようとしている。</p>	<p>今後はさらに人口減少と少子化の進行が見込まれています。そのような将来を見据えると現在の14園全ての公立保育所をそのまま建替えることは現実的に困難であると考えます。</p>
<p>基本的な考え方、重点目標、重点目標に対する取組については賛成。</p>	<p>利用される子どもや保護者に、喜ばれる施設・運営となるように具体化を進めてまいります。皆様のご理解・ご協力をいただきながら、公立保育所の統合と認定こども園への移行を進めることで、公立と民間をあわせた保育施設全体を通じて本市の幼児教育・保育の充実を図ってまいりたいと考えます。</p>